



【学校教育目標】 心晴れ晴れ たくましく 学び伸びゆく 晴田っ子の育成

☆ 5年生 宿泊学習でめあて達成！

5年生54名は、全員そろって1泊2日の宿泊学習を行いました。宿泊先の波戸岬少年自然の家は、海に面したすばらしい施設です。2日間ともに素晴らしい晴天に恵まれ、さわやかな潮風を受けながらの活動となりました。

最初の活動である野外炊飯では、煙たさや熱さをがまん。でも、耐えきれずにしばらく遠くから見つめる仲間を温かく受け入れる姿も見られました。アウトドアビンゴでは、施設内をくまなく歩きながら、班のメンバーと協力してクイズに答えたり課題を見つけ

たりしました。また、夜のキャンドルの集いでは、仲間を楽しませたいと班ごとの出し物を工夫して準備していました。子どもたちの心に残ったであろうと思われるのは、カッターボートを漕ぐ体験です。二人組でオールを漕ぐのですが、思うようにあやつれず、初めのうちはなかなか船が進みませんでした。指導員に厳しく指導を受けることも何度もありました。しかし、コツをつかむと、徐々に船は進み始め、スピードが増しました。それは、個々の頑張り仲間との協力が形になるということを実感することになったことでしょう。

宿泊学習のめあては、全体では「自然や仲間と仲良く過ごすこと」そして「決まりを守ること」としていました。しかし、それぞれに、活動をがんばることもめあてにしていた子どもたちは、下校後の集まりの中で「めあてが達成できた。」「楽しかった。」と満足げでした。5年生全員で、楽しい時間を共有できたことも大きなけがや事故がなく過ごせたこともうれしい2日間となりました。



宿泊学習での思いがけない感動・・・

波戸岬少年自然の家の指導員さんは、昨年度も本校を担当され6年生がお世話になった方でした。

その方は、6年生が学校紹介の言葉の中で「聴くは思いやり 言葉はおくりもの」と紹介したことがとても心に残ったと話されました。そして、自分も、施設利用者に話す際には、相手に伝わりやすい話し方や言葉に気をつけるとともに、代表となって話す子どもの緊張感を受け止めて他の利用者がしっかりと話を聴くように声かけを心がけていると熱く話しておられました。他校に「こんな目標をもっている晴田小学校という学校がある」と紹介したこともあるというお話でした。

本校の伝統が、他の方々にまで広がっていることに感動した次第です。ますます、晴田小の伝統を守っていきたいと感じました。

☆ 6月 読書に親しもう！～全校集会での話～

全校集会で読書を勧める話をしました。「読書は、心や脳の栄養である」あるいは「読書なしに学力は伸びない」といった言葉を聞かれた方は多いことでしょう。読書がもたらす効果は、様々なところで紹介されています。そこで、晴田っ子にもたくさんの本にふれてほしいと願います。

昨年度の実績を踏まえ、今年度の本校図書室での貸し出し目標冊数を「**全校で5万冊**」としました。

「**一人あたり157冊**」になります。数を示すことで意欲につなぎ、さまざまな本を手にしてほしいですね。時には、親子で一緒に一冊の本を読んでみられるのも楽しいのでおすすめです。

☆ 自分のいのちもまわりの命も大切に

川崎市で起こった痛ましい事件の報道に胸を締め付けられるような気持ちになりました。犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、負傷された方や心を痛めておられる方々へのお見舞いを申し上げます。



命がかけがえのないものであることは、だれもが心で理解していると信じたいところです。そして、子どもたちの安心・安全を皆でしっかりと見守っていきたいものです。皆さんのお力添えをさらにお願いたします。学校でも、再度、安全確保について見直しを行いたいと考えています。